



日仏交流 150周年公式記念 / エコムーブメント

第2回

# 銀座

2008  
7/14 月

開場 6:30 p.m. / 開演 7:00 p.m.

会場 ルテアトル銀座

# 銀座シャンソンうた祭

LE QUATORZE JUILLET

## Main Guest 初来日

アニック・シザリュック Annick CISARUK

デヴィッド・ヴェニトゥッチ David VENITUCCI



## Special Guest

芦野 宏

石井慶子 / 岩崎桃子

黒川泰子 / 小森小夜子

山越藍子

Lili Ley (長坂 玲)

井上裕規 / 唯 文

牧澤友也 / 松川裕

(アイウエオ順)



【料 金】・バルコニー席(2名) 24,000円  
全席指定・S席 10,000円 ・A席 8,000円

### ◆後援

フランス大使館文化部・日本シャンソン協会  
日本シャンソン館・中央区 他企業

◆協力 銀座新聞ニュース

◆主催 銀座シャンソンうた祭実行委員会

ルテアトル銀座  
by PARCO

# パリ祭

## 第二回 銀座パリ祭 7月14日

メインイベント ル テアトル銀座

銀座シャンソンうた祭 7月12日・13日

古くから文化芸術を育ててきた銀座から 今再び シャンソンが開花し始めます。

そのシャンソンの花は フランスの伝統文化として何世紀も生き続け 日本に根ざし愛でられ  
多くの日本人がシャンソンを聴き 又歌うことで 人生を感じ 人生を模索し 人生を謳歌しています。  
パリ祭(7月14日フランス独立記念日)の日 私達は銀座に集い 愛の歌を歌います。

うたおう 歌おう 唄おう 謡おう 詠おう 謳おう

シャンソンは吟遊詩人が自ら作詞作曲し楽器を奏でながら主義主張する語る芝居であり  
詩とメロディーで人々と心を一体化するコミュニケーションです。

平和 反戦 差別への怒り 生きる苦しみ 喪失の悲しみ

そして希望 夢 人間愛 恋の情熱 永遠の愛への憧れ……

現代において 我々が本来のシャンソンの目的である主張する芸術として何が出来るのか  
失われかけた我々の希求する何かが 銀座の街から生まれ始めています。

地球が泣いている 人が素直になれない 人間本来の自然に回帰したいです。

シャンソンの発想「自由 博愛 平等」を思い出し バブル経済崩壊後に構築された拝金主義 モラル低下 商売の為の芸術ではない 人間回帰としての唄 “シャンソン” をご一緒に歌い  
そして聞き「銀座の街に集う三日間のイベント」が開催されます。

心のルネッサンス。それは今 銀座から開幕のベルが鳴ろうとしています。

### チケット申込FAX

**FAX送信先 Fax.03-3571-6979 又は 03-5942-7799**

ご氏名	BOX 席	枚
	S席	枚
	A席	枚
〒		
ご住所		
電 話	E-mail	@

送り先及びお問い合わせ先

■銀座シャンソンうた祭 実行委員会

〒104-0041 東京都中央区新富1-6-13 浅野ビル3F TEL 03-5942-7799 E-mail allginza@gmail.com

■東京シャンソンアカデミー

TEL 03-3571-6980 E-mail mado@cocoa.ocn.ne.jp